

ルーブリック評価表 Step3

学習目標	I. チームの目標達成のために、チーム内の対立を解決できる、II. 対立及び対立の解決について説明でき、チームで生じている対立に気づくことができる、IV. 複数の問題解決案の中から、患者・サービス利用者らの意思を尊重した最も良い方法を、チームとして選択できる、VI. 学生として現在保有している専門的知識と判断に基づいて、チームメンバーに意見を述べるができる							
観点	取り組み・成果の説明と責任		患者を尊重した治療・ケアの提供		チーム運営のスキル及び 目標達成のための行動	コミュニケーション（効果的に伝える工夫・配慮）		
観点の説明	成果のまとめ方 学習・取り組みの有機的な 関連づけ、体系的まとめ、 具体性、発表構成	グループメンバー個々人の責任 個々人の役割認識、積極性、プレ ゼンテーション・質疑応答での言 動 (発言していない学生の行動・態 度も踏まえ総合的に判断する。)	多様な価値観の理解 対立の背景としてある、患 者やその家族それぞれの価 値観、信念、前提等を理解 している	患者を尊重した解決策 対立の解決策が、患者やそ の家族のQOL向上、最善の 利益の達成を根拠に選択さ れている	自分たちのチームの対立分析・解決 自分たちのチームで生じた対立の分析 と解決プロセス、または対立が生じな かった理由について考察している	話し方 態度、言葉遣い、声の大 きさ、速さ	提示資料の見やすさ 文字の大きさ、色、図表の活用 (口頭発表が主体であり、提示資 料は理解を深める補助的なものと する。)	質疑応答 質問の意味の理解、明確 な回答、誠実な態度、回 答の根拠
レベル4	事例の内容と講義・文献・ 経験等を <u>うまく関連付け</u> 、 チームの思考プロセスやそ の根拠を <u>体系的にまとめて</u> <u>いる</u>	各メンバー が自らの役割を意識 し、 積極的に プレゼンテーショ ン・質疑応答に取り組んでいる	患者やその家族それぞれの 価値観、信念、前提等の理 解に 加え、信頼不足、コ ミュニケーションのズレ、 専門職の発達段階の違い等 も理解している	患者やその家族のQOL向 上、最善の利益の達成を根 拠に対立の解決策が選択さ れており、 不利益を被る者 がないよう具体策が練ら れている	自分たちのチームで生じた対立の分析 と解決プロセス（対立が生じなかつた 場合は、その理由の分析と今後の課題 等）を、 今後専門職としてチーム運営 にかかわる場面に関連づけて考察して いる	話し手としての態度、言 葉遣い、声の大きさ、速 さ等が 非常によく、聞き 手が引き込まれる	文字、図表、イラスト等が 効果的 に 活用されている。 理解を深め、インパクトが残るス ライド である	質問の意図に沿って誠実 に回答しているだけでな く、 根拠が示され説得力 のある回答 がされている
レベル3 (標準)	事例の内容と講義・文献・ 経験等を 関連付けて具体的 にまとめている	各メンバー が自らの役割を果たし ている (話者以外も関与しているという 態度が見られる)	患者やその家族それぞれの 価値観、信念、前提等を 理 解している	患者やその家族のQOL向 上、最善の利益の達成を根 拠に対立の 解決策が選択さ れている	自分たちのチームで生じた対立の分析 と解決プロセス（対立が生じなかつた 場合は、その理由の分析と今後の課題 等）を、 学生なりの視点で考察 してい る	話し手としての態度、言 葉遣い、声の大きさ、速 さ等が 適切で、聞きやす い	文字、図表、イラスト等が活用さ れ、 発表内容の理解を助けている	質問の 意図に沿って、誠 実に 回答している
レベル2	事例の内容と講義・文献・ 経験等の 関連づけが弱く、 理解しづらい	一部のメンバー が積極的にプレゼ ンテーション・質疑応答に取り組 んでいる (話者以外が他人事のような態度 である等)	患者やその家族それぞれの 価値観、信念、前提等を 一 部 理解している	患者やその家族のQOL向 上、最善の利益の達成を根 拠に対立の解決策が選択さ れているが、 考慮すべき点 に抜け漏れがある	自分たちのチームで生じた対立の分析 と解決プロセス（対立が生じなかつた 場合は、その理由の分析と今後の課題 等）の、 考察が不十分 である	話し手としての態度、言 葉遣い、声の大きさ、速 さ等、 適切でない部分 があり、一部聞きにくい	図表、イラスト等を使用している が、 内容理解に役立つものではな い	質問の意図を理解してい るようだが、質問者の 観 点からズレた回答 、また は その場凌ぎの回答 をし ている
レベル1	事例の内容とその他の取り 組みが 関連付けられていな い	プレゼンテーション・質疑応答に 積極的に取り組んでいるメンバー がない	患者やその家族それぞれの 価値観、信念、前提等を 理 解できていない	患者やその家族のQOL向 上、最善の利益の達成を根 拠とした 解決策ではない	自分たちのチームで生じた対立の分析 と解決プロセス（対立が生じなかつた 場合はその理由の分析と今後の課題 等）について、 述べられていない	話し手としての態度、言 葉遣い、声の大きさ、速 さ等が 適切でなく、全体 的に聞きにくい	図表、イラスト等の 使用がない	質問の 意図を理解してい ない